

令和4年度決算審査における事業評価シート（分科会まとめ）

事業名 災害に強いまちづくり

1. 分科会委員の評価を踏まえた分科会の項目別評価

評価内容	評価基準	評価数	分科会の評価	評価コメント
市民（市）のニーズを把握した事業となっているか	①なっている(20点)	1		15 住民の安心安全を確保するため、河川の維持修繕については、個別計画に基づいて着実に進められている。 自主防災など市民一人一人が、身近なところから災害に備えることは重要である。自主防災組織の役割や必要性の認識は出来つつあるが、市民の意識は低い。
	②どちらかといえばなっている(15点)	7	○	
	③どちらかといえばなっていない(10点)			
	④なっているとは言い難い(5点)			
事業の課題、問題点を認識できているか	①できている(20点)	4		15 自主防災組織の人的確保や高齢化、また、地域ごとの課題を把握する必要がある。
	②どちらかといえばできている(15点)	3	○	
	③どちらかといえばできていない(10点)	1		
	④できているとは言い難い(5点)			
事業に工夫（費用、効率・効果）は見られるか	①見られる(20点)	1		15 河川の維持・改良・復旧工事は丁寧に進められた。 意識のある防災組織に対する助成は効果があるが、助成制度の周知や支援が不足している。
	②どちらかといえば見られる(15点)	7	○	
	③どちらかといえば見られない(10点)			
	④見られるとは言い難い(5点)			
計画、ビジョン、施策等に見合った事業となっているか	①なっている(20点)	1		15 助成制度の周知や、居住する地域の災害の危険度・危険個所などを担当課とともに認識できるような事業として発展させることが必要。
	②どちらかといえばなっている(15点)	6	○	
	③どちらかといえばなっていない(10点)	1		
	④なっているとは言い難い(5点)			
事業の成果	①成果がある(20点)	3		15 自主防災事業については、限られた予算の中での成果は見られた。 河川維持改良事業では、計画に基づき適切に進められた。
	②どちらかといえば成果がある(15点)	5	○	
	③どちらかといえば成果がない(10点)			
	④成果があるとは言い難い(5点)			

次ページへ続く

2. 分科会評価

評価		分科会の評価理由
3	4 良好である 76~100点	<p>住民の安心安全を確保するため、河川の維持修繕については、個別計画に基づいて着実に進められた。</p> <p>自主防災事業については、限られた予算の中での成果は見られた。自主防災など市民一人一人が、身近なところから災害に備えることは重要である。自主防災組織の役割や必要性の認識は出来つつあるが、市民の意識は低い。人的確保や高齢化、また、地域ごとの課題を把握する必要がある。</p> <p>意識のある防災組織に対する助成は効果があるが、助成制度の周知や支援が不足している。さらに、居住する地域の災害の危険度・危険個所などを担当課とともに認識できるような事業として発展させることが必要。</p>
	3 おおむね適正である 51~75点	
	2 問題がある 26~50点	
	1 不適正である 1~25点	

3. この事業に対する提案

提案		提案、提言内容
4	5 拡充する	<p>自主防災事業については、助成制度の周知や支援とともに、居住する地域の災害の危険度・危険個所などを担当課とともに認識できるような事業として改善する必要がある。</p>
	4 改善し継続する	
	3 現状のまま継続する	
	2 縮小する	
	1 廃止・休止する	